

シネマ

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

Ciné-là

10

No.98

fiat

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIATは
映画の保存を目的とする国際団体です。

特別企画

1 ぴあフィルムフェスティバル in福岡

自主製作映画の日本最大のコンペティションである「ぴあフィルムフェスティバル」からコンペティション入選作品を上映。



PFF
PIA FILM FESTIVAL

上映作品

■メロデ ■金魚の一生 ■二人が喋ってる。 ■処女ゲバゲバ ■カストリ大行進 ■くみかえの日 ■382(サンバツ)
■かりんとうブルース ■新しい予感 ■運命じゃない人 ■マンモ ■修学旅行班別自由行動
■文句ある? ■五月ノ庭 ■さよなら さようなら ■青春プレイヤー/平凡プラネット ■つぶろの殻 ■新ここからの景
■ある朝スウパは ■鮎工場 ■雨女 ■矢口史靖トークビデオ

収蔵映画特集

2 マリルー・ディアス=アバヤ 監督特集

フィリピンを代表する女性監督で、
2001年にアジア文化賞を受賞した
マリルー・ディアス=アバヤ監督の特集。



カルナル 愛の不条理

上映作品

カルナル 愛の不条理
貴女のためにたたかう
マドンナ・アンド・チャイルド
ミラグロス
海に抱かれて
ホセ・リサル
ムロアミ
光、新たに

収蔵映画特集

3 現代フィリピン映画の 秀作特集

現代フィリピンを代表する
監督達の秀作映画を特集。



マグニフィコ

上映作品

あの時、なぜ!
レイア
母と子(母と娘)
アメリカン・アドボ
マグニフィコ

特別
企画

ぴあフィルム フェスティバル in福岡

主催:ぴあフィルムフェスティバルin福岡実行委員会
福岡市総合図書館 ぴあ株式会社

会期:平成16年

10月8日(金)~10月11日(月・祝)

観覧料

1,000円(当日1回券) 800円(前売り1回券)

4,000円(当日5回券) 3,500円(前売り5回券)

※定員制・各回入替制。 障害者及び高齢者割引なし

※前売り券はチケットぴあで販売します。(Pコード473-346)

自主製作映画の日本最大のコンペティション
である「ぴあフィルムフェスティバル」から
コンペティション入選作品を上映。

10月8日(金) 13:30

原点を探れ〜風間志織スペシャル〜

メロデ

1989年/DVD/100分/監督:風間志織



現在一線で活躍するPFF入選監督の過去の作品を上映。高校時代からの友人である女の2人と関西人の男の子の奇妙な親交を描いていく。

10月8日(金) 16:00

PFFアワード2004最終審査員作品

金魚の一生

1993年/16ミリ/18分/監督:犬童一心



PFFアワード2004の最終審査員である犬童監督の2作品を上映。「金魚の一生」は夜店でひろわれた金魚の一生をユーモラスに綴る。「二人が喋ってる。」は漫才師の道を選んだ女性2人の過去と現在を交錯させて描く。漫才コンビ、トゥナイト主演。

二人が喋ってる。

1995年/16ミリ/67分/監督:犬童一心



10月9日(土) 13:30

PFFアワード2004

かりんとうブルース

DV/44分/監督:川西良子



新しい予感

DV/59分/監督:浅野晋康



「かりんとうブルース」は、同じアパートに住むミュージカル女優志願の17歳と女子大生ナツメの物語。それぞれ大家のおばあちゃんに励まされて前向きエネルギー全開で進む姿が頼もしい。「新しい予感」は、ピッキングでその日暮らしをする2人の男と女子大生の物語。たまたま出会った3人がそれぞれかけがえのない存在になっていく様子が軽やかに描かれた青春映画。

10月10日(日) 11:00

PFFアワード2004

マンモ

DV/78分/監督:園田順三



修学旅行班別自由行動

DV/8分/監督:藤野健一郎



「マンモ」は徹頭徹尾くだらないネタギャグで笑わせるコメディ。ヒモ亭主ユキオは10年ぶりに再会した親友マンモが率いる探偵団と組んで謎の失踪事件に挑む。「修学旅行班別自由行動」は、友達はいない余り同士で同じ班になった高校生3人組の物語。おとなしい藤野君の提案で、3人はとある場所を目指しそれぞれ自分の問題を乗り越えようと一歩を踏み出す。

10月9日(土) 11:00

PFFアワード2004

カストリ大行進

16ミリ/57分/監督:河原伸亮



「カストリ大行進」は、自衛隊を除隊し再就職先の貸金屋で働く中年男の物語。不器用だが正義感溢れる彼が、思わぬ事態に巻き込まれる様を描いたヒューマンドラマ。「くみかえの日」は、発想のユニークさが光るSFファンタジー。ある団地では年に一度の「くみかえの日」に、一戸ごとに切り離された箱が空を回遊して大移動をする。「382(サンパツ)」は入院を控えた母親と小学生の息子の物語。何気ないやりとりの中に母と子の切ない胸の内がしみ込んでくる逸品。

くみかえの日

DV/20分/監督:吉野耕平



382(サンパツ)

16ミリ/12分/監督:久保田裕子



音楽賞/ベスト・エンタテインメント賞

10月11日(月・祝) 11:00

PFFアワード2004

つぶろの殻

DV/70分/監督:山田雅史



新ここからの景

DV/15分/監督:若田ユキ



「つぶろの殻」は病室に閉じこめられた男女2人の物語。外界からシャットアウトされた空間でキスを始めた男性ソプラノの心象風景が綴られる。「新ここからの景」は学級新聞の「嫌われ部門」で3位に選ばれた歩の物語。一番人気の女の子の偽善者ぶり、嫌われ者同士のヒエラルキーなど、女の子の力学がコミカルに描かれる。

10月8日(金) 19:00

PFFアワード2004最終審査員作品

処女ゲバゲバ

1969年/35ミリ/70分/監督:若松孝二



PFFアワード2004の最終審査員である若松監督作品を上映。ボスの女に手を出し処刑を言い渡されたチンピラは荒野に連れてこられる。故・大和屋竺の脚本を映画化。題名は大島渚監督がつけたもので特に意味はないとのこと。
※18歳未満の方はご覧いただけません。

10月10日(日) 13:30

PFFアワード2004

文句ある?

DV/50分/監督:李尚宰



審査員特別賞

五月ノ庭

DV/43分/監督:大吉信隆



審査員特別賞 コミュニティ賞

10月11日(月・祝) 13:30

PFFアワード2004

ある朝スープは

DV/90分/監督:高橋泉



グランプリ・技術賞

飴工場

DV/7分/監督:青山和代



「ある朝スープは」は、新興宗教にはまる男とそれを食い止めようとする彼女の物語。恋人とはいえない心の中で踏み込めない焦燥感が丁寧に描かれ、そうした中でも過ぎていく日常が戦慄的でさえる。「飴工場」は飴工場の職人とおぼけの交流を回想形式で描くアニメーション。どこか懐かしくかわいいうる画風とほのぼのしたストーリーが想像の世界を広げてくれる。

10月9日(土) 16:00

PFFスカラシップ作品

運命じゃない人

35ミリ/カラー/98分/監督:内田けんじ



ある一夜の出会いと別れを登場人物のそれぞれの視点から語り直していくことで、スリリングかつハートウォーミングな「運命」を演出する新感覚ラブストーリー。PFFアワード2002で企画賞とプリザント賞を受賞した「WEEKEND BLUES」の内田監督による。

10月10日(日) 16:00

PFFアワード2004

さよなら さようなら

DV/38分/監督:廣末哲万



準グランプリ

青春プレイヤー/平凡ブラネット

DV/80分/監督:池



観客賞 企画賞

10月11日(月・祝) 16:00

原点を探れ〜矢口史靖スペシャル〜

雨女

1990年/DV/72分/監督:矢口史靖



「ウォーターボーイズ」等で人気の矢口監督の原点を探る。「雨女」は、雨が降るたびに常軌を逸した行動に走る女2人を疾走感溢れる映像で描き、1990年PFFアワードグランプリを受賞。「矢口史靖トークビデオ」は、東京会場における矢口監督のトークの模様を記録したもの。

矢口史靖トークビデオ

ビデオ/30分



マリルレー・ディアス=アバヤ監督特集



フィリピンを代表する女性監督で、2001年にアジア文化賞を受賞したマリルレー・ディアス=アバヤ監督の特集。

観覧料:500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)
※定員制、各回入替制。※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※福岡市在住の障害者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)

カルナル 愛の不条理

Of the Flesh

10月15日(金) 19:00 10月23日(土) 17:00

1984年/35ミリ/カラー/110分/フィリピン
日本語字幕付き/監督:マリルレー・ディアス=アバヤ
出演:チャリト・ソリス、フィリップ・サルバドール

1930年代、結婚したナルシンとプリンはナルシンの田舎の村に帰ってくる。ナルシンの父親のマンは暴君であり、ナルシンの母親は不貞を犯し父に折檻されて死んでいた。プリンはナルシンの母親とそっくりで、一家に過去の悪夢が蘇ってくる。過去の亡霊にとらわれた一家の異常な行動と社会が産んだ悲劇が語られていく。



貴女のためにたたかう

Redeem her Honor

10月15日(金) 14:00 10月23日(土) 14:00

1995年/35ミリ/カラー/133分/フィリピン/日本語・英語字幕付き/監督:マリルレー・ディアス=アバヤ
出演:シャーマン・アーナイス、ニダ・ブランカ

現実起こった法廷事件を元にしたドラマで、フィリピンで大ヒットした作品。都会と田舎で起こった二つのレイプ事件を描きながら傷ついた女性達が家族の助けを借りて、犯罪の告発に立ち上がる様子が描かれていく。



マドンナ・アンド・チャイルド

Madonna and Child

10月14日(木) 14:00 10月23日(土) 11:00

1996年/35ミリ/カラー/121分/フィリピン 日本語・英語字幕付き/監督:マリルレー・ディアス=アバヤ
出演:ローナ・トレンティノ、ステファノ・モーリ

ロエラは未婚の母。彼女は貧しさのために2歳の子供を教会に預けて香港に働きに行く。7年後フィリピンに帰ってきたロエラは、教会を訪ねるが子供は行方不明になっていた。子供の行方を探る内に、ロエラは心を通わせる少年と出会う。フィリピンの現実を描きながらも母親と子供の愛情溢れる作品。



ミラグロス

Milagros

10月17日(日) 11:00 10月22日(金) 14:00

1997年/35ミリ/カラー/133分/フィリピン/日本語・英語字幕付き/監督:マリルレー・ディアス=アバヤ
出演:シャーマン・アーナイス、ダンテ・リベロ

場末の安酒場で働く美しい女性ミラグロスと母親は、父親の残した莫大な借金のために農場に移り住む。ミラグロスは農場の地主や息子達との交流の中で彼らの抱えるそれぞれの問題を知るようになる。アバヤ監督はミラグロスを神秘的な女性として描いており、女性賛歌映画である。



海に抱かれて

In the Navel of the Sea

10月16日(土) 11:00 10月22日(金) 19:00

1998年/35ミリ/カラー/113分/フィリピン/日本語・英語字幕付き/監督:マリルレー・ディアス=アバヤ
出演:ジョ・マリ・ライナ、エリザベス・オロベサ

小さな島で、助産婦の息子として生まれたベビートは、母の仕事に悩んでいる。文明から切り離されたような、海に囲まれた小さな島を舞台にしており、まるで神話のような不思議な作品となっている。島に住む人々の宗教や生活そして人間関係がファンタジーのように綴られていく。



ホセ・リサル

Jose Rizal

10月17日(日) 14:00 10月20日(水) 14:00

1998年/35ミリ/カラー/175分/フィリピン/日本語・英語字幕付き/監督:マリルレー・ディアス=アバヤ
出演:セサル・モンタノ、ハイメ・ファブレガス

ホセ・リサルはフィリピン独立の英雄として、フィリピンで最も有名な人物である。本作はフィリピン独立100周年記念として製作されており、ホセ・リサルがヨーロッパで出版した後帰国し、監禁・流刑の後に処刑されるまでを描いている。フィリピン映画史上最高の興行収益を上げた作品。



ムロアミ

Reef Hunters

10月18日(土) 14:00 10月21日(木) 14:00

1999年/35ミリ/カラー/119分/フィリピン/日本語・英語字幕付き/監督:マリルレー・ディアス=アバヤ
出演:セサル・モンタノ、ベン・メディナ

12月フレッド達は200人もの少年達を雇いムロアミ漁に出発する。たくさんの魚を捕ることに執着するフレッドに船内の不満が高まっていく。ムロアミ漁はかつて日本からフィリピンに伝えられた漁法だが、現在は禁止されている。環境破壊と、児童労働の問題を取り上げた社会派の大作だが、同時に素晴らしい海中撮影のシーンを見ることが出来る。



光、新たに

New Moon

10月16日(土) 17:00 10月21日(木) 19:00

2001年/35ミリ/カラー/134分/フィリピン/日本語・英語字幕付き/監督:マリルレー・ディアス=アバヤ
出演:セサル・モンタノ、アミー・オーストリア

フィリピンのミンダナオ島で繰り広げられる、イスラム武装勢力と政府軍の戦いに巻き込まれた医師のアマッドと彼の家族は、安全な避難場所を探して村を出る。アバヤ監督がフィリピンの内戦を告発し、平和を希求する目的で製作した作品。アバヤ監督は実際にイスラム教徒の生活を体験し、イスラム教の理解に努力して本作を監督したという。



現代フィリピン映画の秀作特集

あの時、なぜ!

Why is There a Yesterday?

10月28日(木) 14:00 10月30日(土) 11:00

1996年/35ミリ/カラー/110分/フィリピン/日本語・英語字幕付き
監督:ジョエル・ラマガン/出演:ノーラ・オノール、エディー・ガルシア

ヘレンは子供の頃、政府軍隊により家族を虐殺される。成長したヘレンは復讐のため反政府地下組織に加わる。ヘレンは、バルデラ軍の幼い娘ムイの家庭教師として屋敷に住み込み、復讐の機会を伺う。反共主義の名の下に行われた大虐殺事件を元にして、サスペンス溢れる娯楽作品となっている。



レイア

Lea's Story

10月29日(金) 19:00 10月31日(日) 11:00

1999年/35ミリ/カラー/113分/フィリピン/日本語字幕付き
監督:イト・ロニョ/出演:ウィルマ・サントス、アリエル・リベラ

レイアは二人の子供の母親だが、二人の子供の父親は別々の男性だった。女性をDVから救出する施設で働くレイアは、二人の子供と父親達との軋轢に苦しみながらも、自分の人生を強く生きていく。フィリピン語の原題は「子供はどこから生まれてくるのか」で、フィリピンを代表する人気女優ウィルマ・サントスが主演している。



母と子(母と娘)

Child

10月29日(金) 14:00 10月31日(日) 14:00

2000年/35ミリ/カラー/120分/フィリピン/日本語・英語字幕付き
監督:ロリー・B・クイントス/出演:ウィルマ・サントス、ジョエル・トレ

香港で家政婦として働くジョーシは、6年ぶりにマニラに帰ってきた。しかし次女はジョーシの事を忘れてしまい、長男は成績が悪くなっていた。長女は酒やドラッグに手を出し、長年家を空けた母親を非難するのだった。フィリピンの特徴とも言える海外契約労働者の問題に焦点を当て、フィリピン映画史上空前の大ヒットとなった作品。



アメリカン・アDOB

American Adobo

10月28日(木) 19:00 10月30日(土) 17:00

2002年/35ミリ/カラー/110分/フィリピン/日本語・英語字幕付き
監督:ロリス・キリエン/出演:クリストファー・デレオン、リッキー・ダバオ

テレ、マイク、ジェリー、マリーサ、クリスの5人はニューヨークに暮らすフィリピン人。彼らはそれぞれに人生の問題を抱えながらも、折に触れホームパーティーを開き楽しく語り合うのだった。在米フィリピン人コミュニティを描いた珍しい作品で、フィリピン映画としては初めてアメリカでロードショーされた作品。



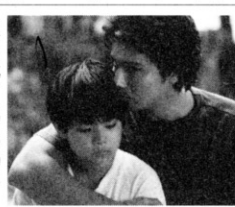
マグニフィコ

Magnifico

10月27日(水) 14:00 10月30日(土) 14:00

2003年/35ミリ/カラー/123分/フィリピン/日本語・英語字幕付き
監督:マリジョ・ジュ・ロ・レイエス/出演:ジロー・マニオ、アルバート・マルティネス

マグニフィコは9歳の少年だが、両親は彼をのるまで頭の悪い子だと考えていた。余命幾ばもない祖母の葬式代が工面できないとこぼす母親の話を聞いたマグニフィコは、みんなに内緒で祖母の葬式代を貯金し始める。家族の愛情、人のために努力する素晴らしい姿を描いた感動作。マグニフィコを演じるのは日系の天才子役ジロー・マニオ。



特別企画 平成16年10月24日(日)

福岡市民芸術祭協賛

第12回 福岡映像コンテスト

福岡市内に限らず県内各地から応募されてくるアマチュアによるビデオ作品のコンテストである「福岡映像コンテスト」。優秀作品には「福岡市長賞」「福岡市総合図書館賞」等の賞が送られる。

主催:福岡映像協会 共催:福岡市総合図書館 観覧料:無料

10:00 表彰式
12:00 作品発表

問い合わせ先
福岡映像協会事務局
電話:801-1420

10月上映スケジュール

Schedule

1	金	休映日
2	土	休映日
3	日	休映日
4	月	休館日
5	火	休映日
6	水	休映日
7	木	休映日
8	金	フィルム フェスティバル in 福岡 [13:30] メロデ [16:00] 金魚の一生・二人が喋ってる。 [19:00] 処女ゲバゲバ
9	土	フィルム フェスティバル in 福岡 [11:00] カストリ大行進・くみかえの日・382 (サンパツ) [13:30] かりんとうブルース・新しい予感 [16:00] 運命じゃない人
10	日	フィルム フェスティバル in 福岡 [11:00] マンモ・修学旅行別自由行動 [13:30] 文句ある?・五月ノ庭 [16:00] さよならさようなら・青春プレイヤー・平凡プラネット
11	月(祝)	フィルム フェスティバル in 福岡 [11:00] つぶらの殿・新ここからの景 [13:30] ある朝スウパ・胎工場 [16:00] 雨女・矢口史靖トークビデオ
12	火	休館日
13	水	休映日
14	木	マリリン・ディアン・スピアバヤ監督特集 [14:00] マドンナ・アンド・チャイルド
15	金	マリリン・ディアン・スピアバヤ監督特集 [14:00] 貴女のためにたたかう [19:00] カルナル 愛の不条理
16	土	マリリン・ディアン・スピアバヤ監督特集 [11:00] 海に抱かれて [14:00] ムロアミ [17:00] 光、新たに
17	日	マリリン・ディアン・スピアバヤ監督特集 [11:00] ミラグロス [14:00] ホセ・リサル
18	月	休館日
19	火	休映日
20	水	マリリン・ディアン・スピアバヤ監督特集 [14:00] ホセ・リサル
21	木	マリリン・ディアン・スピアバヤ監督特集 [14:00] ムロアミ [19:00] 光、新たに
22	金	マリリン・ディアン・スピアバヤ監督特集 [14:00] ミラグロス [19:00] 海に抱かれて
23	土	マリリン・ディアン・スピアバヤ監督特集 [11:00] マドンナ・アンド・チャイルド [14:00] 貴女のためにたたかう [17:00] カルナル 愛の不条理
24	日	福岡市民芸術祭協賛 第12回福岡映像コンテスト
25	月	休館日
26	火	休映日
27	水	現代フィルム映画の秀作特集 [14:00] マグニフィコ
28	木	現代フィルム映画の秀作特集 [14:00] あの時、なぜ! [19:00] アメリカン・アドボ
29	金	現代フィルム映画の秀作特集 [14:00] 母と子 (母と娘) [19:00] レイア
30	土	現代フィルム映画の秀作特集 [11:00] あの時、なぜ! [14:00] マグニフィコ [17:00] アメリカン・アドボ
31	日	現代フィルム映画の秀作特集 [11:00] レイア [14:00] 母と子 (母と娘)

インフォメーション

■シネラニュース送付のご案内

定期購読ご希望の方に毎月シネラNEWSをお届けしております。購読を希望される方は、平成16年11月号～平成17年4・5月号までの郵便切手(90円×6ヶ月)を同封の上、下記宛先へお申ください。

■宛先:〒814-0001福岡市早良区百道浜3-7-1 福岡市総合図書館 映像資料課

■ビデオ編集技術研究室のご案内

ビデオ研究室では、家庭で撮影されたビデオ(Hi8・DV)や各行事の記録ビデオの編集などに利用できます。(使用料1時間500円、連続使用3時間迄) ※詳しくは福岡市総合図書館映像資料課まで



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄: 西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス: 天神～都市高速経由～福岡タワー南口 (所要時間: 昼間で約20分)

博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口 (所要時間: 昼間で約25分)

福岡タワー南口バス停から徒歩3分

公共交通機関で利用のお願い

駐車場は図書館利用者の共用であり、映像ホール専用の駐車場はありません。駐車スペースに限りがあり、常時混雑しておりますので長時間の駐車はご遠慮いただいております。できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。土日祝日のご利用や1日に複数回の映画をご覧いただく場合などは、特にご協力をいただきますようお願いいたします。

第19回国民文化祭・ふくおか2004 アジア映画の祭典

ブルース・リーを撮った男 西本正

入場整理券のお申し込み

カメラマン 西本 正

1950年代後半から香港に渡り、高度な映画技術を指導・伝達することによって、後の香港映画界に大きな影響を与えた福岡県出身のカメラマン・西本正。日本と香港の映画交流の橋渡しを担った西本氏は、ブルース・リーから最も信頼された男であり、「香港カラー映画の父」とも呼ばれています。その西本正の撮影作品を選びつつ上映。前夜祭では、西本正撮影の怪談映画をお楽しみ下さい。併せて豪華ゲストによる連続対談、関連資料の展示を実施します。

会期

11月11日(木)～14日(日)

※休館日・休映日除く

観覧料 無料

(ただし、往復はがきによる応募が必要です)

※定員制・各回入替制

プログラム

開催日	番 号	プログラム名	開催時間
11月11日(木)	10	(映画上映)「亡霊怪猫屋敷」	14:00～
	11	(映画上映)「東海道四谷怪談」	16:30～
	12	(トーク)「友成純一 怪談映画のすすめ」	19:00～
11月12日(金)	13	(映画上映)「亡霊怪猫屋敷」	14:00～
	14	(映画上映)「香港ノクターン」	11:00～
	15	(映画上映)「狂戀詩」	14:00～
	16	(映画上映)「大酔俠」	16:30～
11月13日(土)	17	(映画上映)「梁山伯と祝英台」	19:00～
	18	(映画上映)「梁山伯と祝英台」	11:00～
	19	(対談)「日本・香港映画交流の現場」	14:00～
	20	(映画上映)「香港ノクターン」	18:00～
11月14日(日)	21	(映画上映)「狂戀詩」	11:00～
	22	(対談)「ドラゴンへの道」	14:00～
	23	(対談)「アジア・スター列伝!」	18:00～

応募方法

往復はがきの往信面・返信面に、右記の要領でご記入のうえ応募ください。返信面の裏は何も記入しないでください。また、1人一回の申し込みとし、はがき1枚で2人までの入場とします。

●往信面 表

50円 810-0001

往信

福岡市中央区天神1-4-2
エルガービル7階
第19回国民文化祭
福岡市実行委員会
事務局 行

●返信面 裏

白紙

●返信面 表

50円 000-0000

返信

あなたの住所
あなたの名前

●往信面 裏

●希望番号 0 (プログラム番号記入)
●事業名 アジア映画の祭典
●参加希望プログラム名
●郵便番号 000-0000
●住所 (アパート・号室も記入)
●氏名○○○ (年齢・性別)
●電話番号 00-00-0000
●希望人数 (2人まで可能)、
全員の名前を記入してください。
●助助者の必要方は、助助者同行の有無
(同行する場合は、助助者の住所、氏名、
年齢を記入してください。)
●会場側の介助が必要な方、車椅子を
ご利用の方は、その旨を記入してください。

応募締切り

平成16年10月8日(金)【必着】
発表は10月下旬、応募者あてに通知します。
なお応募者多数の場合は、抽選となります。
また応募締切り後も、応募状況によっては
追加受付の場合がありますので、お問い合わせください。

応募先及び問い合わせ先

第19回国民文化祭福岡市実行委員会事務局
〒810-0001
福岡市中央区天神1丁目4-2エルガービル7階
TEL092-711-5442 FAX092-711-5450
E-mail:bunkasai.CAB@city.fukuoka.jp
http://kokubun.city.fukuoka.jp/

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表)092(852)0600 映像資料課092(852)0608 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館ホームページアドレス <http://toshokan.city.fukuoka.jp/>

デザイン/株式会社 ホワイトスペース
印刷/株式会社 九州カスタム印刷

200 古紙配合率80%再生紙を
使用しています。